

(様式4)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	1 4	学校名	宇都宮市立国本中学校
-----	------------------------	------	-----	-----	------------

令和2年度 健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食・安全）に関する主な実態

(1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

- ・身長・体重は全国・県の平均を下回っている学年が多く全体的に小柄と言える。視力低下やう歯のある生徒が多く、専門医への受診率も低い。
- ・新体力テストでは、3年生の男子が多く多くの種目で全国平均を上回った。1、2年生は全国平均値と変わらない位だが、種目によっては全国平均より下回っている。全学年に共通して、持久力(20mシャトルラン)、跳躍力(立ち幅跳び)、瞬発力(反復横跳び)の強化が必要である。

(2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから(※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。)

- ・テレビ・ビデオ・DVDの視聴は1日に1時間くらいと回答した生徒が一番多く、市の平均と同等である。
- ・就寝時間が23時というのが一番多く、市の平均と同等である。
- ・起床時間が7時というのが一番多く、市の平均より30分遅い。
- ・毎日朝食を食べている生徒が昨年度より3%増えて82.2%である。朝食の重要性を学校全体で継続的に指導に当たることが大切である。
- ・交通ルールの肯定割合は市の平均より下回っている。特に並進や一時不停止についての危険意識が低く、日常的に行われている。下校時の交通マナーが悪い傾向にあるので、定期的な交通指導を今後も継続する必要がある。

(3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

(※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。)

- ・体育の授業や体育的行事などに積極的に取り組む生徒が多い。男女を問わず、特に球技(バスケットボール・サッカー・バレーボール)への興味関心が高い反面、陸上競技や器械運動なども苦手と感じている生徒が多い。
- ・定期健康診断は積極的に受診する態度がみられ、自分自身の健康や発育の状況について関心を持っている生徒が多い。
- ・お弁当の日や家庭科の課題を見ると工夫した料理を手作りしている生徒が多く、食に関する興味関心は高い。
- ・避難訓練や交通安全教室には、安全意識をもって参加している。

2 今年度の重点目標

自ら健康・体力の向上に努め、心身ともに健康でたくましい生徒の育成

3 今年度の取組

(「学校教育スタンダード」に関する取組は文頭に★，
「令和2年度指導の重点」に関する取組は文頭に□)

(1) 基礎体力の定着と個々の発達段階に応じた体力向上

- ★□新体力テスト結果から必要とされる補強運動の実施(ランニング、馬とび、腕立て、腹筋、背筋など)
- ★ 技能と体力、社会性を高める部活動指導の推進

(2) 生徒の自主的な学習活動・啓発活動による食を含めた生活習慣の確立

- ★□収穫体験
- ・生活委員会による自転車点検の実施
- ・給食委員会・保健体育委員会活動の推進および啓発活動

(3) 家庭・地域との連携協力

- ★ 保健だより、食育だより、地産地消紹介を兼ねた献立表の発行(通年)
- ★ 食への関心を高め、感謝の心を育む手作りお弁当の日の実施(10月、11月)
- ・PTAによる登下校時の交通安全指導
- ★ 学校保健・給食合同委員会の開催
- ・□定期健康診断の結果の家庭に通知および専門医受診勧告
- ・家庭との連絡を密にし、学校生活において必要な配慮の措置
- ★ 警察などと連携した交通安全教室(4月)、防犯避難訓練の実施(11月)